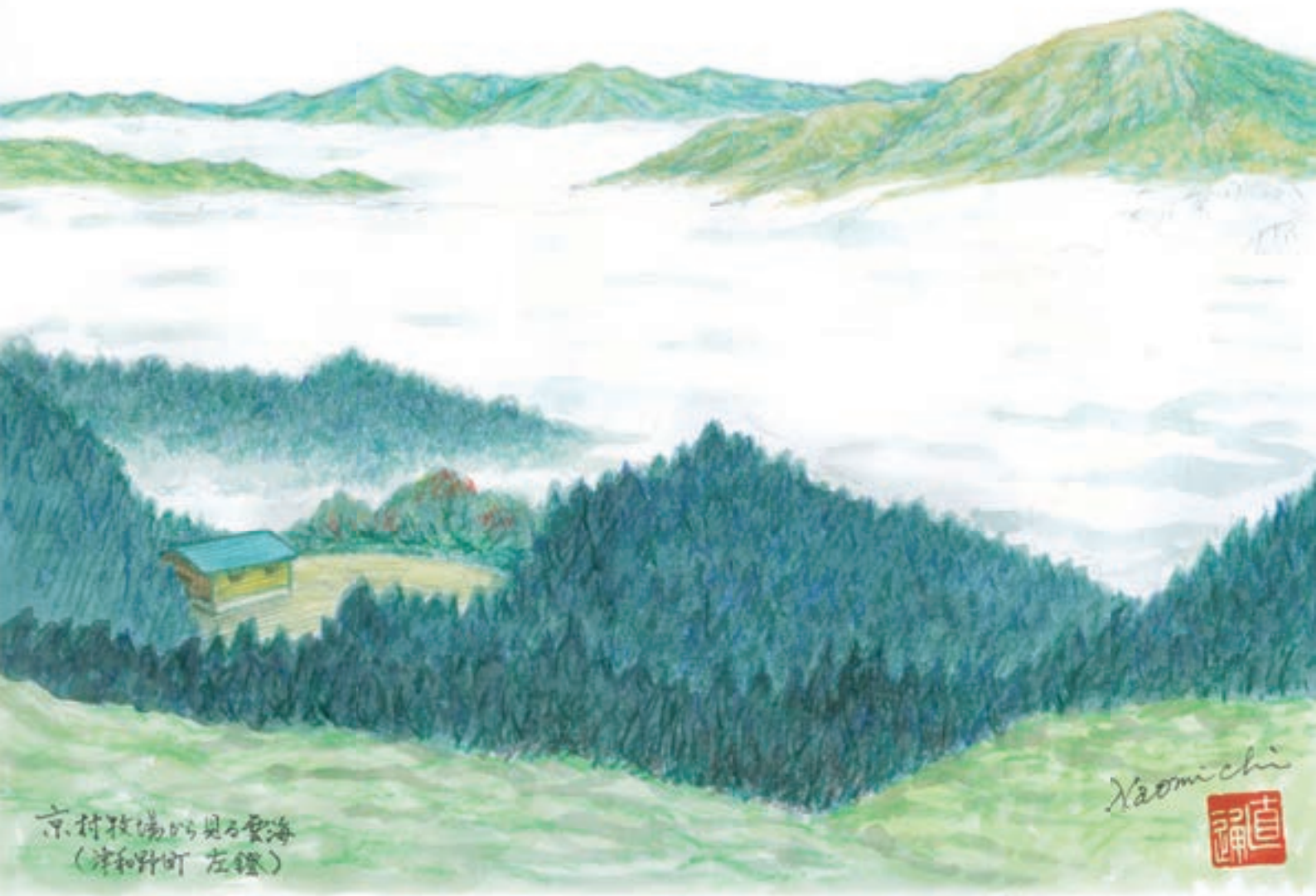


2020  
**1**  
 January Vol.46

# JAしまねびより

◀ 今月の特集 島根のいいものの再発見!! 「益田市 スイセン」 西いわみ地区本部



京村牧場から見る雲海  
 (津和野町 左鏡)

Naomichi



# 謹賀新年

初春の  
お慶びと  
中けき

代表理事組合長 石川 寿樹

代表理事副組合長 山根 盛治

代表理事専務 高木 賢一

代表 監事 名原 佳宏

役員一同





代表理事組合長  
石川 寿樹

新年あけましておめでとうございます。  
組合員の皆様には、健やかに新年をお迎  
えのこととお慶び申し上げます。

今年も無事に新年を迎えられましたの  
も、組合員の皆様をはじめ、地域の皆様  
のご理解とご協力の賜物と心から感謝申し上  
げます。

昨年は元号が令和に改まり、新しい時代  
の幕開けとなりました。令和2年がJAし  
まねにとって飛躍の年となりますよう役職  
員一同、励んで参りたいと存じます。

また、昨年は全国各地で台風や豪雨など  
多くの自然災害が発生し農産物や農業施設  
等に甚大な被害が発生いたしました。被災  
された皆さまに心よりお見舞い申し上げま  
すとともに、本年は災害のない穏やかな年  
になりますことを願っております。

さて、JAしまねは本年3月で統合5周  
年を迎えます。統合効果を更に実感あるも  
のとし、組合員の皆様に見ええる形で還  
元していくため、自己改革と事業改革を車  
の両輪として位置づけ、スピード感を持つ

て取り組んでいかなければなりません。

自己改革においては、「農業者の所得増  
大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の  
3本柱を掲げて取り組んで参りました。  
昨年6月には、島根県と「包括業務提携  
に関する協定」及び「島根県農業産出額  
100億円増の早期達成に向けた共同宣  
言」を締結いたしました。JAしまねにお  
いても「第2次農業戦略実践3カ年営農計  
画」のもと、農畜産物販売高を39億円増や  
し、416億円とする目標を掲げておりま  
す。統合したことによるスケールメリット  
を活かし、営農指導の強化や生産資材価格  
の低減、また、U・Iターン者の新規就農  
支援や生産拡大を図る農業者のためのリー  
ス事業の展開など、目標達成に向けて組合  
員の皆様と共に取り組んでいく所存です。

これらを実現するためには、支援できる  
経営の健全性確保に向けた取り組みが求め  
られますが、日銀のマイナス金利政策や少  
子高齢化等により信用・共済事業の収益減  
少が避けられない状況にあります。このた  
め、JAしまねの収支構造の迅速かつ抜本  
的な改革を実施する必要性に迫られており、  
本店・地区本部一体となった組織再編が必  
要であります。

まず一つ目は、信用事業のあり方の見直  
しを図ります。本年2月末をもって各地区

本部の金融・共済部署を発展的解消し、本  
店と地区本部の重複業務を本店に集約する  
ことで機構、人員を見直し、信用事業のス  
リム化・効率化を進めていきます。

また、金融店舗、ATM等については、  
地域の生活基盤としての役割・利便性を確  
保しつつ、採算性や効率性を十分検討し、  
施設の集約や再配置、広域利用、運営方法  
の見直しも平行して進めていきます。

二つ目の重要課題は営農経済事業改革で  
あります。昨年より、経営基盤強化支援と  
して、全農、農林中金、三菱総研にコンサ  
ルトメントに入っていたいただいており、営農経  
済事業の収支改善に向けた取り組みを進め  
ております。

大変厳しい経営環境の中ではありますが、  
今後も組合員、地域の皆様から、「信  
頼され、選ばれ、必要としていただけるJ  
A」を目指し、役職員一丸となって改革を  
推し進めて参ります。組合員の皆様におか  
れまして、ご理解とご協力を賜りますよ  
うお願いいたします。

結びに、組合員、地域の皆様にとりまし  
て、本年が実り多く、健康で明るい年とな  
りますようお願い申し上げます。年頭の挨拶と  
させていただきます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。





島根には誇れる農産品がたーっさん!

# 島根のいいもの 再発見!!

直撃・生産者インタビュー

## 益田市 スイセン

1月は、西いわみ地区本部。益田市でスイセン作りに取り組む両見勝さんにお話を伺ってきました。



お話を伺った両見勝さん。

### 昔から身近にあった スイセン

スイセン栽培が盛んな益田市鎌手地区。スイセンは今や益田市の花として有名ですが、このあたりでは昔からあらゆる場所で自然に咲いていたそうです。両見さんが幼い頃は、自生していたスイセンを摘み取り、最寄り駅に持っていくと業者の人が汽車で広島の花市場まで届けてくれるような「お小遣い稼ぎ」の仕組みがあったのだとか。その後、両見さんは郵便局員として働きながら米や麦を作る兼業農家をしていましたが、1970年代から始まった国の減反政策で稲作を少なくすることを余儀なくされま

した。また、畑では葉タバコを作る農家もありましたがそれも減少していき、皆が試行錯誤しながら生活する時代を送っていました。そんな時、隣の三隅町（現・浜田市）に火力発電所が建設されることになり、その予定地の用地買収が始まる前にお願いで、自生していたたくさんのスイセンの球根を掘らせてもらいました。1983年頃からそれらを休耕田に植え、商品用のスイセン栽培を本格的にスタートさせました。



整列して植えられたスイセン畑。

### 手探りで始めた スイセン栽培

スイセン栽培を始めた頃、何軒かの農家が集まり「鎌手

水仙部会」を結成。当時はその中で一番若かったという両見さん。栽培方法もよくわからず、ただひたむきに球根を植えていきました。最初はひとつずつ球根を植え、それが5、6年経つと繁殖しどれも皆きれいな花を咲かせるような球根に育っていきます。この作業を何年も繰り返し、球根は増え続け、今では複数の畑を所有するまでに広がりました。時には国内でも有名なスイセンの産地である福井県越前町や兵庫県の淡路島などへ視察に出かけ、栽培方法について学びました。

スイセンは他の花に比べると作りやすく、特に肥料などを必要とすることなくきれいな花を咲かせます。また、他の農作物に比べ機械は要らず、一年を通して草刈機が



スイセンの球根。自然に分球し、繁殖していく。







長いスイセンが良いとされるため、周りの雑草を支えとして利用する。そのため、わざと草刈りをしないそう。

あれば十分なのでコストを抑えながら栽培することが可能です。しかしここ最近では気候の変化のせいか「なかなか思うような花が咲かなくなってきた」と語る両見さん。それでも水仙部会の中で色々な情報をやり取りし、良さそうな肥料や植え付け方法を少しずつ試しながら現在も栽培に取り組んでいます。

### いちばん寒い時期が 出荷のピーク

通常スイセンは、4月頃に葉っぱがすべて枯れ、しばらく過ぎた6月から球根を掘り起こします。その後、それらの球根を干しておき、9月頃に定植していきます。例年11月の半ばから花が咲き始め、12月には出荷の時期を迎えます。出荷する際にいちばん条

件の良い状態は、「葉っぱが4枚、花が4つ」ついでいて、さらに「はかま」と呼ばれる球根の上にある白い筒状の部分の長さで優劣が決まるため、これを一本ずつ丁寧に分けていくのにとっても労力がかかります。また、スイセンの出荷ピークは一年で最も寒い時期。基本的に露地栽培なので、天気が悪い日の切り取り作業は非常に大変です。それでも出荷日は決まっているので、雨や雪が降ったり冷たい風が吹く中でも作業を行わなければなりません。



根元近くの「はかま」と呼ばれる部分。

### スイセンが 地域を元気にする

毎年、鎌手小学校では「スイセン学習」と題し3年生の

児童が両見さんの畑で作業を行います。児童たちは、球根掘りから定植、そして花の切り取りと一年を通してスイセンの成長を学ぶことができます。この校外学習は都会地など他の地域ではなかなかできない貴重な体験であり、約20年前からずっと続く鎌手の大切な行事となっています。併せて年末には、萩・石見空港で羽田からの搭乗者にスイセンの花束を手渡すキャンペーンも行われています。鎌手の子どもたちにとっては、スイセンはいちばん身近な花であり、この地域を知り、PRするための大切な存在となっています。両見さんもこのスイセン学習を通して育まれる地域の子どもたちとの繋がりを大切にしています。

### 次の世代の人にも 届けたい

こうして、地域を元気にし交流の場を提供してくれるスイセンですが、年齢を重ねていくうちに畑での作業が体力的にきつくなってきたという両見さん。最近、葉が枯れた後の球根をそのまま据え置き栽培し、主に切り取り作業に専念しているそうです。水仙部会のメンバーも皆ほとんど高齢になつてきています

が、次の世代を担う若手の後継者がなかなかいないのが現状。昨今、ど

この農家でも抱えている課題ではありますが、両見さんは毎年楽しみにしている人たちのためにも、この美しいスイセンを次世代に繋いでいきたいと願っています。



週3回の集荷日に合わせて切り取り作業を行う。

### スイセン 一口メモ

さわやかで柔らかな香りが特徴のスイセン。益田市鎌手地区にある「唐音水仙公園」には、例年12月の終わりから2月にかけて白いスイセンが一面に広がります。日本海を背に広がるスイセンの丘の景色は圧巻で、写真を撮りに訪れる人もたくさんおられます。この公園のスイセンは鎌手地区の住民が何十年もの間ひとつずつ球根を植えた言わば手作りの花畑。住民の思いが詰まった絶景を見に、ぜひ訪れてみてください。





西いわみ地区本部 **新鮮市場 あおの**



野菜生産部会の木村大輔部会長

**産直へようこそ!!**

可成り産直が盛んな地域の特産品「サトウキビ」  
 島根県内の産直店舗を「紹介」します。



県内でも有数の観光地である津和野町。そんな津和野町の道の駅内にある産直「新鮮市場あおの」は、里山と「山陰の小京都」の食文化を支える山の幸が勢ぞろいし、観光客や地元の人々で賑わう。

今年の3月にリニューアルされた売り場に並ぶのは、全て津和野町産の新鮮な農産物と加工品。冷蔵・冷凍設備を新たに設置し、これまで以上に多彩な商品を扱えるようになった。約140人の野菜生産部会員から出荷される商品の中には、他の産直では見かけない珍しいものもあるという。当日も津和野産サトウキビが陳列されていて、取材班も驚いた。生産部会の木村大輔部会長は「県外からのイターン就農者による新しい



ガーリックオイルや冬瓜ジャムなど加工品も津和野産



冬が旬 (!?) の津和野町産サトウキビ!



小京都の冬を代表する味覚のひとつ 葉ワサビ

も、研修を終えた新規就農者が同産直へ出荷し、産直が賑わうことを心待ちにしている。1月にはイチゴや葉ワサビといった冬の農産物が並ぶ。また、農産物が少なくなる冬の時期でも、道の駅近くの加工所を活用して加工品を充実させるなど、1年を通して訪れる人々にとって魅力的な産直となるよう創意工夫を凝らす。道の駅津和野温泉なごみの里には、同産直のほか、日帰り温泉やレストランが併設されており、津和野の新たな魅力を発見できる。津和野を訪れた際にはぜひ立ち寄りたい。

発想が、これまでの津和野になかった新しい物を生み出している」と新たな仲間の活躍を喜ぶ。ここ何年かイターンによる就農希望者が増えているという津和野町では、現在も数名が研修で農業を学んでいる。木村部会長



陳列箱で津和野の観光名所を紹介 さすが観光地の産直です



店名：新鮮市場 あおの  
 所在地：島根県鹿足郡津和野町鷺原イ256  
 (道の駅 津和野温泉なごみの里内)  
 TEL：0856-72-4122  
 営業時間：9:00~21:00  
 定休日：年中無休



雲南

## 雲南女性部大東支部 男の料理教室開催

J Aしまね雲南女性部大東支部は11月30日、雲南市大東町の佐世地区振興協議会の生涯学習部と共催で「男の料理教室」を同町の佐世交流センターで初めて開催しました。

参加者の募集は協議会が行い、32歳から72歳までの8人が集まりました。女性部は講師として参加。見事な包丁さばきを見せる参加者もあれば、日頃から調味料を目分量で加えている人は計量に四苦八苦するなど和気あいあいと進め、家の光協会が発行する『家の光』に掲載された「牛肉入りキムチごはん」「ハクサイのぐつぐつ煮」「カリフラワーの和風ポタージュ」の3品を作り上げました。家庭菜園で無農薬の野菜を作ることもある吉木文雄さんは「普段から簡単なみそ汁などは作っているが、今度は自家製の野菜を使って家族に振舞いたくなった」と笑顔で講座を振り返りました。

大東支部の高橋美佐子部長は「女性部のことを地区の男性に知ってもらえるいい機会になった」と話し、今後は他の地区にある活動団体とも協力して、女性部活動の輪の更なる拡大に意欲を見せます。



料理の手ほどきをする女性部員

くにびき

## 防犯訓練実施！ 職員が防犯の意識高める

くにびき地区本部は12月6日、乃木支店で、松江警察署の協力のもと防犯訓練を実施しました。

同訓練は犯罪が増える年末に向け、防犯マニュアルや役割分担などの再確認と意識の高揚を図り、犯罪の未然防止や早期解決につなげることを目的に実施するものです。

当日は、店内に2人組の強盗が入ったという想定で訓練を開始。強盗に扮した警察官が来店者役の職員を人質にとり、本物さながらに金を出すように脅迫。職員はマニュアルに従い、非常通報装置を押したり、人質の救護をしたりするなど、緊張しながらも適切な対応をとりました。また、聞き込み役の警察官に、逃走した犯人の容姿や車両ナンバーなど、早期解決に向けた情報を伝えました。

訓練終了後、同警察署の生活安全課岡田仁係長は「何よりも命を守ることが重要。そのうえで、それぞれの役割を再度確認してほしい」と注意喚起し、春木透支店長は「職員全体で防犯意識を高めていきたい」と話しました。



早期解決に向け、情報を伝える職員

隠岐

## ご来店感謝デーを実施

J Aしまねの全支店で12月13日（金）、日頃のご愛顧に対する感謝の意をこめて「ご来店感謝デー」を実施しました。隠岐地区本部では管内4か所の各支店・店の窓口において実施し、多くの組合員、J A利用者へご来店いただくため、店頭での看板告知やイベント開催予告チラシ配布を行い、当日には約300名のお客様にご来店いただきました。ご来店いただいたお客様には、「年末に必要なお掃除用品や日用品の詰め合わせ」をプレゼントさせていただきました。ご来店された組合員からは「えっ、こんな物もらっているの！今日来てラッキーだわ」など喜んでいただきました。

また、「J Aでホッと一息」をコンセプトに店舗内にコーヒーやお茶を楽しんでいただけるコーナーを設け、J Aと組合員とのコミュニケーションの場を設けさせていただきました。

J Aしまねは、今後とも組合員・利用者の皆様の期待に応えられるよう、一層取り組んで参りますので、引き続きのご愛顧をよろしく願います。



やすぎ

## やすぎ苺 出荷本格化

島根県最大の苺産地である安来市で11月15日、今年度の共選出荷が始まり、これから出荷が本格化してきます。今の時期に出荷される苺は開花から40日以上かけており、手間ひまをかけた分糖度が増すためとても甘く、市場でも好評です。

やすぎ苺部会は、63戸の農家が584アールで栽培しており、U・Iターンの若手新規就農者からベテランまで幅広い層の農家で構成されています。出荷は来年5月末頃まで予定しており、島根と鳥取の5市場へ「紅ほっぺ」84.5トン「章姫」36.2トン「かおりの」12.1トン約1億5,900万円の販売を目標としています。

同地区本部の苺担当の黒田真一係長は「安来の苺は冬から春まで長期間にわたり出荷をしておりますので、ぜひ味わっていただきたいです」と話しました。





斐川

## あぐり探検隊 「餅つき」「そば打ち」体験

12月8日、斐川地区本部料理教室「ひかわアグリキッチンふぁみーゆ」で、今年最後の農業体験活動「あぐり探検隊」を開きました。隊員とその保護者15名が参加し「餅つき」と「そば打ち」体験をしました。「餅つき」で使用したもち米は、今年5月に隊員自ら田植えをし、刈り取ったもち米を使用しました。事務局と女性部が手ほだきをし、約20キロを昔ながらの臼と杵を使って挑戦し、隊員たちは力いっぱい杵を振り下ろして餅をつきました。また、斐川産のそば粉（出雲の舞）を使用した「そば打ち」では、荘原地区の糸賀充氏と高橋義孝氏の指導の下、隊員たちは真剣な眼差しでポイントを学びました。担当職員は「この活動を通して子供たちが少しでも農業に関心を持ってくれると嬉しい」と話しました。隊員たちは全講座を修了し、食べ物の大切さ、農業の大変さを学びました。



隠岐  
どうぜん

## 来店感謝デー開催

師走の年金支給日12月13日（金）に毎年恒例となった来店感謝デーを実施しました。

当地区本部3支店の統一粗品として、JA海士町農産加工場で海士町産もち米を使用して製造した「紅白餅」を日頃の感謝を込めて来店者にプレゼントしました。また西ノ島支店では、この時期利用者の要望と評判の高い「石焼き芋」を早朝から準備し、そしてグリーンストア（西ノ島）では歳末商品と直売野菜などの「割引歳末大売出し」を同日開催し、多くの方に来店いただきました。



石見銀山

## 農業用廃プラスチック回収

石見銀山地区本部が参画する大田市環境にやさしい農業推進協議会農業用廃プラスチック適正処理部会は12月2日と3日に大田市内の4会場で農業用廃プラスチックの回収を行いました。

3日の回収会場となった大田市久手町の刺鹿米倉庫では、53名の組合員・利用者が、ビニールや育苗箱、農業用マルチの回収を委託し、2日間で約14トンを回収しました。

今後もJA石見銀山地区本部では、関係機関と連携し、廃プラスチックの回収を通して、環境に配慮した農業の推進に取り組みます。



持ち込まれた廃プラスチックの計量を行う職員

出雲

## 女性部・やすらぎ会が古着贈呈 JA役職員にも呼びかけ2,337枚

JAしまね出雲女性部と同やすらぎ会が、「古着Tシャツで地域貢献活動」で集めたTシャツを出雲市の高齢者福祉施設「みどりの郷」4施設と就労継続支援事業所「ぼてとはうす」へ寄贈しました。ウエス（汚れを拭く布）として介護に役立ててもらおうと企画したもので、部員、会員のほかJA役職員にも呼びかけ、7～10月にかけて2,337枚を集めました。

12月13日に贈呈式を行い、同女性部の高野智子部長、同やすらぎ会の片伊勢妙子会長が「みどりの郷 出雲」の中尾忠正施設長にTシャツ700枚を贈りました。高野部長は「現場でウエスをよく使われると聞いて企画しました。今後ものようなことでお役に立てるか情報収集し、地域貢献に努めたいと思います」と話しました。



高野部長（中央）と片伊勢会長（右）から中尾施設長（左）に贈呈



西いわみ

## 就農相談バスツアー 生産現場を見学

島根県主催の就農相談バスツアーが12月7日～8日にかけてあり、県外からの参加者が県内各地の生産者や生産法人、農林大学校などを巡り、経営や作業内容などを見学しました。

同ツアーには関東方面などから17名が参加。一行は県東部の出雲空港に降り立ち、初日は出雲市の生産者、大田市の県立農林大学校を訪ねました。

最終日は県西部の江津市、浜田市と益田市で法人や生産者を訪ねました。

益田市喜阿弥町の国営西部農地開発地でぶどう栽培面積110アールを手掛ける森原孝さん（44）のハウスを訪ねた一行は、森原さんに就農動機や経営規模、就農開始からの苦労や課題などを質問しました。

森原さんは、5年前の就農時に国や県、JAなどの支援事業が役に立ったと答え、参加者に就農時の作物選定にはブドウを選んでほしいと話しました。



島根  
おおち

## 地元の味覚を全国へ「味の絆」

島根おおち地区本部では、毎年お歳暮時期に合わせて、管内の農畜産物と加工品を贈答用品として取り扱う『味の絆』の発送を行っています。



この『味の絆』は、管内農畜産物の質の向上を目指すとともに、地元の味覚を全国に味わってもらおうと行なっているもので、北海道から沖縄まで、全国各地に発送しています。取扱う商品は、人気の石見和牛肉のすき焼きセットや管内の加工場で製造したきなつき餅の他、島根おおち地区本部で振興に取組む特別栽培米「石見高原ハーブ米こしひかり」、「石見高原ハーブ米きぬむすめ」また、石見高原ハーブ米コシヒカリを原料とした純米酒「邑華<sup>ゆうが</sup>」など15種の商品を取扱っています。

今後もより多くの方々にふるさとの旬の味をお届けできるよう、販売数増加を目指し取組みを行ってまいります。

今年度の取扱いは、12月20日（金）の発送をもって終了となりました。



本店

## シンガポールで西条柿をPR 販路拡大を目指す

JAしまねと島根県は今シーズン、新規輸出先となるシンガポールのドン・キホーテ（現地店舗名：DON DON DONKI）で島根県産柿「西条」を販売しました。台湾や香港といった東アジアへはこれまで輸出していましたが、シンガポールへの輸出は初めてとなります。果物消費が高いアジアで販売し、更なる販路拡大を目指します。

販売したのはシンガポールの5店舗と今年新たに開店した香港の店舗。11月にはJA職員らが現地です「西条柿」「島根あんぽ」「干し柿」を販売PR。現地の人は「西条」の形と黄色の色味が珍しい様子でしたが、試食すると「甘くておいしい」と好評でした。現地のバイヤーからは「生果を来年は倍ぐらい取り扱いたい」と要望があり、対応した職員も「実際に販促して売れ行きや現地の人々の反応もよかった」と手ごたえを得ました。今後は6月のデラウェアやシャインマスカットから西条柿の取扱いへとつながるよう交渉を進めていきます。



島根産西条柿のおいしさをPRした  
(写真はシンガポールの店舗)

いわみ  
中央

## 米袋でオロチ作り！

いわみ中央女性部金城波佐支部（佐々岡寿美枝部長）は11月3日の波佐文化祭で、神楽に登場するオロチを米袋で作成展示しました。

波佐支部ではこれまでも米袋でウエディングドレスとタキシードなどを作っており、今回は4作品目となります。今回オロチを制作するにあたり、特に頭（かしら）の部分に一番苦労しました。オロチの神楽面を借りるなど試行錯誤の中、製作期間およそ2か月の大作が完成しました。目と口は光るような仕掛けになっており、オロチを見た人は本物さながらの出来栄えに感動していました。

今後は浜田市金城町波佐地区内の「小波の郷」にて常設展示される予定となっています。





# 新しい年を迎えるに当たって ご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆さま方におかれましては、健やかに輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶びを申し上げます。

J・Aしまね西いわみ地区本部の運営につきましては、平素より営農経済事業や信用共済事業、健康福祉事業など、全般にわたり格別のご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年5月1日、初春の令月にして氣淑く風和らぎ、「令和」の時代が始まりました。平成以上に難しい事象に直面することになるかもしれませんが、新しい時代がまさに風和らぐ思いやりに満ちた時代であってほしいと願っています。

全国的にも台風15号19号21号や地震による被害が発生しましたが、幸いにも西いわみ管内での特段の被害は無く、水稲では高温障害やトビイロウンカ異常発生等により減収となりましたが、その他、メロン、ぶどう、

トマト等特産の園芸品目や畜産等について、品質数量とも確保され初期の販売計画や金額をほぼ達成することができました。これもひとえに猛暑や長雨等天候不順のなか、生産者のたゆまぬご努力や栽培管理・肥育管理の徹底のたまものと心より敬意を表します。

税制面では、消費税率10%、軽減税率制度の導入による消費低迷の懸念に加え、政策面では、日米貿易協定の発効となり大型自由貿易協定によるかつてない自由化との闘いを迫られ、環太平洋連携協定や日欧経済連携協定の諸問題に加え食料自給率も37%となるなど厳しい状況が続いています。

また、報道等のとおり、人口減少や少子高齢化、マイナス金利の影響等による農林中央金庫の奨励金の削減や共済事業収益減少等、J・Aをめぐる経営環境は年々厳しさを増しています。



J・Aしまね西いわみ地区本部  
常務理事 本部長  
田村清己

このような中、管内は温暖な気候

と日照条件が長いという立地条件を活かし、自然豊かで水質日本一に何度も選出されたダムの無い清流高津川流域を中心に、水稲、野菜、果樹、畜産を展開し、河口地帯の丘陵地では益田地区国営農地開発事業による430ha造成地での営農に取り組んでおり、メロン・トマト・イチゴなどの施設園芸をはじめ、水稲、肉用牛、酪農、ぶどう、ケール、西条柿、花き、ゆず、わさび、柿、タラの芽等山菜などの特産農産品販売高50億円を目指して取り組んでおります。

特に、管内一市二町の総人口は6万人を切り、地産地消はもとより大半は大阪・広島・福岡・名古屋・神戸・北九州などの市場へと出荷し、高い評価を受けておりますが、近年の物流コスト高騰による影響等が懸念されており、生産者、行政・物流関係者、J・Aが一体となった地域農業の振興に向けた連携が必須であり

ます。

迎えた今年は、令和元年度を初年度とする中期3か年計画において、J・Aしまねの目指す姿を実現していくため、持続可能な経営基盤の確立・強化を踏まえ、より効率的な業務、涉外体制の見直し、総代会、地区運営委員会、J・A女性部や青年組織、農政会議との連携等幅広く働きかけを行い、J・A業務全体のバランスの良い運営体制の構築に努め、組合員から「J・Aはなくてはならない必要な組織」として評価を頂けますよう、役員一丸となって一生懸命職務に邁進してまいりますので、皆様方のご支援ご協力をお願い申し上げます。

年頭にあたり組合員および皆さま方の今年一年のご活躍とご健勝をお祈り申し上げます。新しい年のご挨拶といたします。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。





## 西いわみぶどう部会通常総会開催

J Aしまね西いわみぶどう部会（部会長岩本和雄）は11月26日、益田市駅前町J A地区本部で第21回の通常総会を開きました。

同部会の令和元年産最終実績は、生食用、加工用を合わせた全体で数量384トン（前年比119%）、販売金額3億4千万円（税別）（前年比111%）となったことが報告されました。生食用のキロ単価は1,512円で、県実績の1,389円を上回る結果となりました。

総会では令和2年産も品質向上に向けた取り組みや講習会の実施により販売金額税別3億円をめざすこととしました。

このほか役員改選があり、岩本和雄部会長が再選されました。

岩本部会長は「産地ビジョン策定や次年産の出荷について、さらなる皆さんの協力を仰ぎたい」とあいさつしました。



## ワイン専用ぶどう出荷反省会開催

J Aしまね西いわみぶどう部会（部会長岩本和雄）は12月11日、J A地区本部で令和元年産ワイン専用ぶどう出荷反省会を開きました。

来賓に(株)島根ワイナリー新藤社長を迎え、集荷実績や品質状況について報告や協議を行いました。

同部会が栽培し出荷するぶどうは甲州種やベリーA、欧州系品種で、合計数量は県内全体の約6割を占めています。

(株)島根ワイナリーから、今年出品した日本ワインコンクールで甲州種を使った「島根わいん縁結甲州2018」が部門最高賞の金賞を受賞したことが報告されました。この部門での島根県産金賞受賞はコンクール史上初めてで、話題となったとのこと。

部会では今後も良質なぶどうを出荷できるように栽培管理に努めていくとしています。



## メロン出荷反省会を開催

J Aしまね益田メロン部会（部会長大場尚俊）は12月13日、J A地区本部で令和元年産メロンの出荷反省会を開きました。

作期別の10アールあたりの販売金額トップ2名を表彰したほか、出荷販売実績や生産概況と反省点について報告や協議を行いました。

令和元年産メロンは、全体の出荷数量が約622トン、販売金額が3億1,676万円の実績となりました。

部会では販売金額は5年連続で3億円超えが維持できたとことに喜ぶ一方、栽培面積の維持が課題として、新規栽培者の確保や増反を呼びかける予定で。







## 「わんぱくらんど」収穫祭を開催

津和野町農業青年クラブ（会長石橋康邦）は12月10日、同町後田の津和野町民体育館で収穫祭を開き、町内の保育園児らが餅つきや餅まきを体験しました。

「わんぱくらんど」は町内保育園児を対象にした農業体験イベントで、同クラブが主催するものです。

田植えや稲刈りなどの農作業体験を通して農業に親しんでもらい食べ物の大切さを学んでもらおうと同町田二穂地区の水田11アールを借り受け1992年から始めたもので、今年で27回を数えます。

当日は、参加した5歳から6歳の35人の園児らが5月24日に植えたもち米「ヤシロモチ」を、杵と臼を使って餅つきを行いました。

園児らは同クラブメンバーに手伝ってもらいながら掛け声に合わせて杵を振ったほか、つきあがったお餅を丸めお土産として持ち帰りました。



## ベビーマッサージ講習会開催

J Aしまね西いわみ地区本部金融共済部は11月28日、益田市駅前町J A地区本部本所で育児中の母親を対象にした子育てセミナー「ベビーマッサージ講習会」を開きました。

親子のスキンシップを通して愛情を深め育児を楽しむ心を養う事を目的に毎年開いており、今回が7回目となります。

当日は講師に佐々木幸江助産師、山本喜久子助産師を招き、1歳未満の乳幼児を持つ親子連れ11組がマッサージを学びました。

佐々木講師は「親の気持ちを伝えるには、赤ちゃんとおふれあう事によるタッチケアが一番」と話し、「マッサージは体の中心から外側に向けて行うと良い」とアドバイスしました。講師の指導を受けた参加者は、我が子に足、おなか、胸、手、背中順に、植物性オイルを使った手のひら全体でふれるように行うマッサージを施しスキンシップをはかりました。







## J A 女性部美都支部料理講習会開催

J A しまね西いわみ女性部美都支部は12月5日、美都町仙道で料理講習会を開きました。

今回は、『家の光』12月号からカジュアルおせちレシピを参考に、おせち料理をつくりました。

講師に大畑美里管理栄養士を招き、参加部員23人が手分けして調理しました。



お豆とヒジキのベジ  
キッシュ、こっくりいり鶏、  
焼き豚などをつくり、正月  
料理らしく飾りつけを行  
いました。

## 農業女子がクラフトバッグ作りを教わりました

J A しまね西いわみ地区本部益田中央支店（支店長大庭伸次）は12月4日、クラフトバッグ作り教室を開きました。

支店管内の専業農家の若妻らで作る女子会メンバー8人が参加しました。

講師にJ A しまね女性部フレッシュミズ部会部長でJ A 日原経済センターの藤井泰余職員を招き、クラフトテープを使った手提げバッグを作りました。

普段は農作業で忙しい日々を送るメンバーも当日は和気あいあいとバッグ作りを楽しみました。支店と女子会では今後も活動の輪を広げていきたいと考えています。





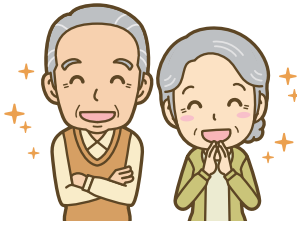


## 年金友の会津和野支部受給者大会を開催

J Aしまね西いわみ地区本部津和野支店（支店長芝田剛）は12月12日、J A年金友の会津和野支部の受給者大会を開き、アトラクションを楽しみました。

津和野町民体育館で開いた大会では、来賓に下森博之津和野町長を迎え、管内の年金受給者180名余りが「劇団鹿島壽」の舞踊と人情芝居のステージを楽しみました。

年金友の会津和野支部齋藤勲支部長はあいさつで「現在管内で受給者大会を開催する金融機関はJ Aだけになったと聞いている。皆さんには声をかけあって友の会の輪を広げてほしい」と話しました。



## J A窓口サービスロールプレイング大会に出場

J Aしまね西いわみ地区本部金融共済部（部長齋藤宗男）は12月7日、出雲市ラピタで開催されたJ A島根中央会主催の令和元年度窓口セールスロールプレイング大会に出場し、日ごろの業務の成果を発表しました。

組合員、利用者に「信頼され、選ばれ、必要とされるJ A」を築くため開催された大会には県内地区本部から10チームが出場しました。

当地区本部からは高津支店大島進也職員、柿木支店有田桜職員、津和野支店石川創士職員の3名が出場しました。

3名はあらかじめ設定された課題に沿って、日ごろの窓口業務で培った技術を発揮しました。

J Aでは、今後も組合員や利用者の皆様に心のこもったサービスが提供できるよう心がけていきます。

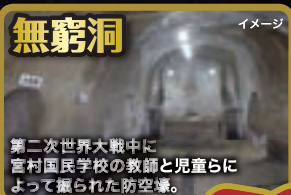




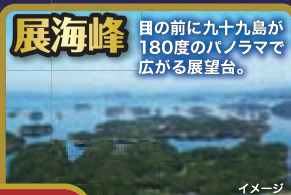


西いわみ地区本部からのおしらせ

JALしまね西いわみ地区管内 **ふれあい旅行**



全国イロミネーションランキング  
6年連続1位



**ハウステンボス**

Huistenbosch Illumination

1泊2日



旅行出発日 令和2年 **2月20日(木)**

旅行代金 大人お1人様 4名様1室利用 **39,800円** 税込

- 申込金/8,000円(旅行代金に充当します)
- 最少催行人員/60名様 ■ 募集人員/90名様
- 申込締切日/令和2年1月31日(金) ※ただし定員になり次第締め切ります。
- 添乗員/同行します。 ■ 食事条件/朝食1回、昼食2回、夕食1回
- 利用予定ホテル/ハウステンボス フォレストヴィラ又は同等クラス
- 利用貸切バス会社/第一観光バス(株)又は同等クラス

※弊社「貸切バス事業者リスト」当社ウェブサイト(<http://ntour.jp/pdf/buslist.pdf>)をご覧ください。当社支店へご請求ください。

日	コース
1	JALしまね西いわみ地区本部管内(乗)=<高速道>=(乗)= 7:30~8:30 朝食 夕食まで園内でお楽しみください。 =(乗)= ① 福岡市内 =(乗)= ② ハウステンボス(泊) 夕食/バイキング 12:30~13:30 15:00
2	酒蔵見学と試飲ショッピング ホテル=(乗)= ① 展海峰 =(乗)= ② 無窮洞・梅ヶ枝酒造 =(乗)= 8:30 朝食 見学・ショッピング =(乗)= ① 佐世保 =(乗)= ② チャイナ・オン・ザ・パーク(有田焼窯元) =(乗)= 11:30~12:30 =(乗)=<高速道>=(乗)=JALしまね西いわみ地区本部管内 19:00~20:00

※コース・時間帯は、天候・交通機関等の都合により変更になる場合があります。※写真はすべてイメージです。※後日、改めて集合・解散地(および時刻)をお知らせ致します。

詳しい旅行条件を説明した書面をお渡しいたしますので、事前にご確認のうえお申込みください。  
※しおりは1週間~10日前にお届け致します。

記号の説明 ④:入場観光 ①:下車観光 △:車窓観光 ①:食事 ②:温泉 ③:バス ...:徒歩 ~:フェリー →:飛行機 ☐:電車  
後日、改めて集合・解散地(および時刻)をお知らせ致します。  
この旅行は「うきうき(国内旅行傷害保険)」加入しています。詳しくは弊社社員へご相談ください。  
●お客様の状況によっては、当初の手配内容に含まれていない特別な配慮、措置が必要になる可能性があります。詳細は別途お渡しする「旅行取引条件説明書面」の「3.お申込み条件」を確認のうえ、特別な配慮・措置が必要となる可能性がある方は、ご相談させていただきますので、必ずお申し出ください。

ご旅行条件(抜粋)国内

1. 募集型企画旅行契約  
(1) この旅行は募集型企画旅行が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。  
(2) 契約の内容・条件はコースごとに記載されている条件のほか、別途お渡しする旅行条件書(全文)、出発前にお渡しする最終行程表及び当社旅行契約・募集型企画旅行契約の部になります。  
2. 旅行条件の基準  
旅行条件は2019年11月1日を基準日として作成しております。  
3. 取消料  
契約成立後、お客様の都合により契約を解除される場合、または旅行代金が所定の期日までにお支払いが無く当社が契約を解除した場合、旅行代金に対してお一人さまにつき次の料率で取消料または返金の滞り料料をいただきます。  

旅行開始前	旅行開始前10日以内	旅行開始前7日以内	旅行開始前4日以内	旅行開始前1日以内	旅行開始当日
旅行代金の50%	旅行代金の30%	旅行代金の20%	旅行代金の10%	旅行代金の5%	旅行代金の0%

4. 個人情報取扱の取扱いについて  
当社の個人情報取扱の取扱いについては、当社ホームページ(<http://www.ntour.jp>)をご覧ください。

J A事業に関するお問い合わせは

JALしまね西いわみ地区管内  
最寄りの支店へ

お問い合わせ・お申し込みは

**Tour** 株式会社農協観光 代理業  
観光庁長官登録旅行業 第939号  
JALしまね西いわみ旅行センター  
島根県知事登録旅行業者代理業第17号  
島根県益田市駅前町15-1  
総合旅行業務取扱管理者 福原惠美子  
**TEL 0856-22-8587**

旅行企画・実施

**Tour** 株式会社農協観光 浜田支店  
観光庁長官登録旅行業 第939号  
浜田市田町1674 第2オリンピックビル2F  
**TEL 0855-22-1536**  
総合旅行業務取扱管理者/小菅保樹  
● 旅行業公取正組織委員会  
● 観光庁登録  
● 観光社団法人日本旅行業協会 正会員

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取扱いに関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明の不明な点があれば、ご遠慮なく総合旅行業務取扱管理者におたずね下さい。



# 西いわみ地区本部の自己改革の取り組み

JAしまね西いわみ地区本部は12月11日、益田市元町の益田市民学習センターで総代説明会を開きました。

中期経営計画を踏まえた事業見直しや令和元年度上期事業実績、地区別座談会について報告がありました。JAしまね第2次中期経営計画においてJAしまねのめざす姿を実現していくため、持続可能な経営基盤の確立・強化の具体化と達成を掲げ、事業改革に向けた検討を開始した事が報告されました。

地区別座談会開催要領が示され、令和2年1月中旬より管内各地区で随時開催されます。

具体的な日程等は各支店より組合員の皆様にご案内いたしますので、多くのご参加をお願い申し上げます。

JAではこれからも自己改革実現のため皆様方からいただいたご意見を、できることから確実に実施してまいります。



## 2月の無料年金相談会～お気軽にご相談を～

年金定期便、年金手帳、印鑑、裁定請求書、年金証書等をご持参いただきますと、より具体的な相談ができます。はじめての方や、現在受けている年金に疑問をお持ちの方もお気軽に相談でき、秘密は固く守られます。どうぞ、お近くの会場にお越しください。

西いわみ地区本部金融共済部金融課  
年金相談センター (0856-22-8680) は、  
平日 (8:45～17:00) いつでも  
ご相談いただけます。

### 2月の年金相談会

13日(木)	日原支店	午後2時～午後6時	野村社会保険労務士
27日(木)	西益田支店	午後2時～午後6時	JA年金相談員

※日程・社会保険労務士は変更になる場合があります。

- 花は地味 香り気高く 野水仙 (益田市) 田原 敏江さん
- 水仙は 益田の「シンボル」春一ばん (益田市) 松永利代子さん
- 文箱の 絵柄の水仙 なでてあげ (益田市) 長島登代子さん
- 黄水仙 送ってあげたい この香り (益田市) 大久保菊江さん
- 唐音の 水仙香る 春を待つ (益田市) 山下 昭子さん
- 水仙の 香りただよう 散歩道 (益田市) 岡崎千代子さん
- 水仙の 清き香りに 深呼吸 (益田市) 柳井 文江さん
- 姿なき 角をまわれば 水仙の香 (益田市) 宮川 香さん
- 清冽に 香る水仙 令和春 (益田市) 木川 順子さん
- 横向いて 咲く水仙や 誰を恋う (津和野町) 大庭百合子さん
- 野地蔵に 水仙手向け 手を合わす (津和野町) 大井 守さん
- 中庭の 清楚な水仙 春を待つ (津和野町) 日熊カメ子さん
- 水仙や こぼれる花に 身を寄せて (津和野町) 村上 栄子さん
- 水仙よ 甘い香りを ありがとう (津和野町) 御手洗孝枝さん
- 亡き夫に 庭のすいせん 持ちて見せ (津和野町) 石川 潔子さん
- 海岸に 水仙の波 思い寄せ (吉賀町) 三宅多津子さん

川柳「水仙」の投稿数 津和野町13通、吉賀町1通、益田市25通

## お題「水仙」

読者の  
お題

3月のお題は「ひなまつり」です  
ご応募お待ちしております



# にしいわみひろば

### 川柳 応募方法

●葉書に 川柳、住所、氏名、電話番号をご記入ください。●締切 令和2年2月10日(当日消印有効)  
●あて先 〒698-0024 益田市駅前町15-1 JAしまね 西いわみ地区本部 企画総務部 ふれあい課





## 益田税務署からのお知らせ

税務署の申告会場の開設期間は2月17日（月）から3月16日（月）までです

申告会場の受付時間は午前8時30分から午後4時までです

土曜・日曜・祝日の執務は行っていません

申告と納税は期限内に！

所得税及び復興特別所得税・贈与税の申告・納税は  
3月16日（月）まで

個人事業者の消費税及び地方消費税の申告・納税は  
3月31日（火）まで

便利で確実な振替納税をご利用ください

【令和元年分の振替日】

【所得税及び復興特別所得税】  
4月21日（火）

【消費税及び地方消費税（個人事業者）】  
4月23日（木）

### 所得税の確定申告はスマートフォンで！

スマートフォンで確定申告書を作成し、e-Taxで送信すれば、税務署に出向くことなく、自宅等で申告手続きが完了します。

#### スマホで見やすい専用画面

スマホ専用画面をご利用いただける方の範囲が広がりました。

項目	令和元年分
収入	給与所得（年末調整未済や2か所以上にも対応）、公的年金等、その他雑所得、一時所得
所得控除	全ての所得控除
税額控除	政党等寄付金等特別控除、災害減免額
その他	予定納税額、本年分で差し引く繰越損失額、財産債務調書（案内のみ）



申告書の作成はこちらから！



開発中の画面ですので、実際の画面と異なる場合があります。

※「マイナンバーカード」と「マイナンバーカード対応のスマートフォンをお持ちの方は、e-Taxで送信できます。  
また、マイナンバーカード等をお持ちでない方も、「ID・パスワード」があれば、e-Taxで送信できます。詳しくは税務署へお問い合わせください。

詳しい情報は国税庁ホームページへ

国税庁

で

検索

問い合わせ先／益田税務署 TEL(0856)22-0444(代表)

# 西いわみ農業青色申告会 加入募集

青色申告を基礎とした税務、経理及び経営の研究を行うと共に、農業経営の合理化と農業経営の健全な発展に寄与することを目的とする、「西いわみ農業青色申告会」へ加入しませんか？



●年会費：3,000円

●主な活動内容

☆税務研修会の開催

☆青色申告に関する情報提供

●お問い合わせ

JAしまね西いわみ地区本部

営農経済部 営農企画課

TEL0856-23-1911



## 令和1年産米集荷速報

令和1年12月13日現在

営農部米穀課 (単位:30kg/袋)

# 水稲

都道府県	品名	出荷平均数量	集荷数量	(1) 出荷数量	集荷数量(%)	1年度		2年度		3年度		4年度		5年度		6年度		
						1年度	2年度	1年度	2年度	1年度	2年度	1年度	2年度	1年度	2年度			
北海道	特等	20,746	24,151	0	24,151	78.8%	85.9%	83.1%	85.6%	46.7%	45.0%	54.9%	56.1%	82.7%	78.2%	43.0%	43.0%	
	普通	33,375	27,822	0	27,822	83.4%	85.9%	54.5%	55.6%	45.7%	45.0%	67.0%	67.0%	18.1%	19.1%	84.8%	85.6%	
青森県	特等	5,453	5,396	0	5,396	61.7%	88.8%	77.2%	78.8%	65.7%	63.7%	0.0%	0.0%	98.1%	87.9%	84.7%	84.7%	
	普通	5,329	4,821	0	4,821	88.7%	88.8%	76.9%	78.8%	80.9%	80.7%	80.8%	80.8%	100.0%	100.0%	90.2%	90.2%	
岩手県	特等	8,880	7,179	0	7,179	74.3%	90.4%	79.4%	81.0%	86.2%	84.1%	86.7%	30.2%	34.3%	94.3%	75.0%	78.5%	78.5%
	普通	8,154	8,275	0	8,275	90.4%	90.4%	81.0%	81.0%	84.1%	84.1%	72.4%	73.4%	100.0%	100.0%	90.8%	90.8%	
秋田県	特等	25,848	20,119	0	20,119	78.4%	87.0%	76.0%	87.1%	74.5%	79.2%	0.0%	0.0%	85.9%	69.0%	89.1%	89.1%	
	普通	21,187	24,808	0	24,808	77.0%	87.0%	85.4%	87.1%	84.9%	85.8%	88.9%	0.0%	0.0%	88.8%	88.8%		
山形県	特等	3,099	1,583	0	1,583	51.1%	100.0%	21.6%	68.8%	49.2%	0.0%	0.0%	0.0%	26.6%	29.2%	21.8%	21.8%	
	普通	3,083	1,970	0	1,970	63.7%	100.0%	90.2%	68.8%	75.9%	89.1%	95.9%	0.0%	0.0%	33.0%	48.7%		
宮城県	特等	5,488	1,805	0	1,805	29.2%	34.1%	58.6%	82.8%	61.0%	0.0%	0.0%	0.0%	60.7%	53.7%	90.7%	90.7%	
	普通	4,542	1,976	0	1,976	43.3%	34.1%	70.5%	82.8%	65.2%	73.2%	0.0%	0.0%	0.0%	34.4%	84.8%		
福島県	特等	15,423	7,755	0	7,755	50.2%	77.8%	80.8%	85.4%	81.4%	80.0%	100.0%	0.0%	82.5%	90.0%	100.0%	100.0%	
	普通	17,012	8,827	0	8,827	57.8%	77.8%	80.4%	85.4%	68.2%	80.0%	82.1%	0.0%	86.8%	97.3%	100.0%	100.0%	
J.A.計	特等	85,515	65,758	0	65,758	68.8%	85.2%	70.5%	74.3%	64.4%	69.2%	73.9%	45.2%	83.7%	74.6%	71.1%	71.1%	
	普通	100,712	78,800	0	78,800	78.7%	85.2%	71.8%	74.3%	65.7%	69.2%	80.4%	82.2%	86.7%	86.8%			

カントリー米計上

出荷数量・集荷率・各品種一帯米比率の下限は、前年同期実績(H30.12.14)

【農産物検査員コメント】

- ★産地別・心白粒・カメムシ被害数が多い
- ★コシヒカリは穂状や天候不順の為品質が低下している
- ★継続的な降雨の為刈取りが遅れている
- ★コシヒカリの反収低
- ★晩生の品種でウンコの実生多
- ★豊熟ムラの為、米分にムラのあるものが見られる
- ★等級が落ちる程ではないが、必ず見られる

### 農業・農協のイマがわかる

農畜産物の売り方・トレンドは？

JA青年組織の学習会テキストに最適です。

内容の充実の別冊付録。

別冊付録

お申し込みはお近くのJA本・支店(所)へ

### JA自己改革

① 農業者の所得増大 ② 農業生産の拡大 ③ 地域の活性化

の推進に役立つ情報満載！

地域農業の担い手に JA青年組織盟友に JA役員にも

青年農業者の組織とは？

全国の盟友たちと『地上』を通してつながろう！

JAグループ 家の光協会

〒162-8448 東京都新宿区市谷船河原町11  
TEL 03-3266-9039 <http://www.ienhikari.net>

読者と編集部が交流するフェイスブック





## 期限切れ廃棄農薬回収のご案内

回収  
実施日

令和2年2月6日(木)

回収  
時間

午前9:00~11:00

●回収対象農薬

- 毒・劇物／粉剤・粒剤・水和剤・液剤
- 一般物／粉剤・粒剤・水和剤・液剤
- くん蒸剤・くん煙剤
- 空ビン・空容器等



●回収指定場所

益田市	J A 営農指導センター
	J A 美都支店
	J A 匹見支店
津和野町	J A 津和野経済センター
	J A 日原支店
吉賀町	J A 柿木支店
	J A 六日市支店

## 期限切れ廃棄農薬の分別方法

毒・劇物

- ・粉剤
- ・粒剤
- ・水和剤

一般物

- ・粉剤
- ・粒剤
- ・水和剤

毒・劇物

- ・液剤

一般物

- ・液剤

くん蒸剤

くん煙剤

不明物

空容器

- ・プラ容器
- ・ガラス空ビン
- ・くん蒸・煙空缶
- ・ポリ缶
- ・ブリキー斗缶

必ず上記のように分別して、それぞれダンボール箱に入れて下さい。  
ダンボール箱には、分別名と氏名を記入して下さい。

処理経費は1kgあたり432円(税込)の予定です。  
回収日の回収時間以外は引き取りはいたしません。

※委任状を書いていただきますので、必ず印鑑  
(引落しを行う通帳のもの)をご持参下さい。

お問合せ先/JAしまね西いわみ地区本部 営農経済部 経済課 0856-23-0933

# 農業資金 説明会

を開催  
します

農業に関する設備投資、運転資金、また現在ご利用されている資金の内容等、農業に関する資金の説明会を下記の3会場を実施致しますので、お気軽にご来場下さいますようお願い致します。

説明会終了後には個別相談を行いますので、ご希望の方は事前に、下記までご連絡をお願い致します。

益 田 市 場	と き	令和2年2月6日(木) 14:00~15:30 資金説明 15:30~16:00 個別相談
	と こ ろ	JAしまね 西いわみ地区本部 3階会議室
津 和 野 町 場	と き	令和2年2月7日(金) 10:00~11:30 資金説明 11:30~12:00 個別相談
	と こ ろ	JAしまね 津和野支店 経済センター 2階会議室
吉 賀 町 場	と き	令和2年2月7日(金) 14:00~15:30 資金説明 15:30~16:00 個別相談
	と こ ろ	JAしまね 六日市支店 2階会議室



個別相談の連絡先■JAしまね 西いわみ地区本部 金融共済部 融資審査課 0856-22-1590 または、お近くの支店まで





本年も皆様にご満足して頂けるよう  
全力を尽くしてまいります。

## お正月おすすめ商品

(価格は全て税込み価格です)



<b>タイガーもちつき機</b>		<b>セイロ</b>	
1升用	2升用	ステンレス製 (30cm)	アルミ製 (28cm) (30cm)
19,800円	23,800円	21,800円	13,700円 8,000円 8,500円



<b>タイガー餅切り</b> まる餅くん 6,700円	<b>餅とい器</b> もっくん 5,800円	<b>木製もち箱</b> 箱3個・7タ1個付 9,800円
-----------------------------------	-------------------------------	-------------------------------------



<b>すし桶</b> 33cm 5合 4.870円	<b>大型割干し器</b> 70cm 6.870円	<b>大型切干し器</b> 70cm 5.870円
------------------------------	------------------------------	------------------------------



<b>鋳物製かまど</b> 煙突無し 12,800円	<b>煙突付き</b> 16,800円	<b>二重コンロ</b> 上置きセット 17,500円	<b>兼用かまど</b> 6,800円
-------------------------------	---------------------	--------------------------------	---------------------



<b>小さな豆乳工場</b> コンパクトで場所を取らず簡単に おいしい豆乳が作れます 12,800円	<b>オイルフレッソ</b> エゴマ等の様々なオイルがご家庭で 作れます 49,500円	<b>まいにちジュースマシーン</b> 低速回転圧搾絞りで栄養豊富な おいしいジュースが作れます 12,800円
---	---	---



<b>ホーロー石焼きいも器</b> 焼き30分蒸らし15分で石焼きいもが できます 3,630円	<b>2トンジャッキ</b> ローダウン 3,980円	<b>やわらか〜湯たんぽ</b> 15分充電でアンカとして約8時間 使用できます 2,780円
---	-----------------------------------	--



## 2月末までの特売商品です！

皆さまのご来店心よりお待ちしております。

### 西いわみ地区本部

益田グリーンセンター	(益田)	☎23-0908
グリーンセンターひまわり	(日原)	☎74-1800
グリーンセンターしろやま	(津和野)	☎72-0714
六日市グリーンセンター	(六日市)	☎77-0055





西いわみ地区本部からのお知らせ

JALしまね ×
メガネの三城

## メガネ・補聴器

## 巡回サービス

こんにちは。『メガネの三城』移動型店舗店長の狩野と申します。  
 みなさまの町のJA各支店へお伺いさせていただいております。  
 メガネ、補聴器の調整、ご相談など お気軽にお立ち寄りくださいませ。  
 JA様でお求めの方はもちろん、他店でご購入の方も大歓迎です。

～ 無料で出来ること、お役に立てることがたくさんあります。～

フレーム+

選べるレンズ付

本体価格 ¥12,000~

〔税込価格 ¥13,200~〕

『訪問ご希望のお客様へ』

ご来店が難しいお客様はご自宅まで訪問させていただきます。  
ご希望の方は最寄のJA窓口へお問い合わせくださいませ。

らくみみ

お問い合わせはこちらの携帯電話もどうぞ

090-6955-1612

メガネの三城『移動型店舗 クーリエ号』  
店長 狩野 昭弘

### 令和2年 2月の巡回日程

日	月	火	水	木	金	土
						1 友引
2 先負	3 仏滅	4 大安	5 赤口	6 先勝	7 友引	8 先負
9 仏滅	10 大安 ラーバン 9時～12時 益田グリーンセンター 14時～16時	11 赤口 健康記念日	12 先勝 匹見支店 11時～15時	13 友引 津和野経済 10時～14時	14 先負 柿木経済 10時～14時	15 仏滅
16 大安	17 赤口 西益田支店 9時～12時 益田グリーンセンター 14時～16時	18 先勝 日原経済C 10時～14時	19 友引	20 先負	21 仏滅	22 大安
23 赤口 天皇誕生日	24 友引 振替休日	25 先負 日原経済C 10時～14時	26 仏滅 匹見支店 11時～15時	27 大安 六日市支店 11時～15時	28 赤口 柿木経済 10時～14時	29 先勝

経済課より

シロアリ無料調査実施中!!

お客様の大切な財産を  
お守りいたします

こんなお宅は要注意

- 建物の周囲、庭先に古材がある家
- 庭先でシロアリを見た家
- 雨漏り・トイが傷んでいる家
- 羽アリが何匹か舞い込んだ家
- 近くに山がある家

私たちが伺います  
=(株)コダマサイエンス社員=

中川 徳行      三浦 定

お問い合わせ先

JAしまね 西いわみ地区本部 経済課

☎0856-23-0914

取扱業者

(株)コダマサイエンス 益田市三宅町3-37

益田営業所 ☎0856-22-5390



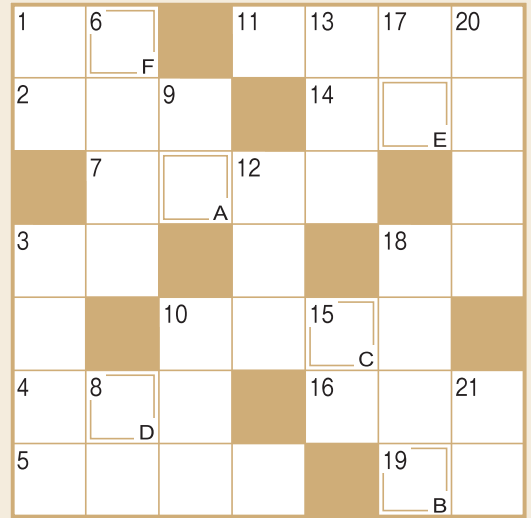
タテのカギ

- ①雲が浮かんだり星が輝いたり
- ③ 2月23日は——誕生日。国民の祝日です
- ⑥受験生が縁起を担いで食べることもある揚げ物
- ⑧人が並ぶとできます
- ⑨港——。城下——。——工場
- ⑩良いだしが出る海藻
- ⑫しばしば野党とやり合います
- ⑬2020年は——年。2月が29日まであります
- ⑮将棋の盤面に並べる物
- ⑰走り高跳びの選手が飛び越えます
- ⑱読経に合わせてポクポクたたきます
- ⑳縁、結、続に共通の部首
- ㉑XとZの間

ヨコのカギ

- ①鬼は——、福は内
- ②天井とかもいの間で作られます
- ③元素記号はFe。身近な金属です
- ④銭湯へ入るときにくぐることも
- ⑤床側に腹を向けて寝そべります。——寝
- ⑦自然の美しい風景を表す言葉、——風月
- ⑩ちらしやCMもこの一手法
- ⑪赤い花が咲く梅のこと
- ⑭√の記号で表します
- ⑯出発——になって忘れ物に気付いた
- ⑱寺院へ入るときにくぐることも
- ⑲酒を飲むと回る人もいます

二重マスの文字をA～Fの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



答え

A	B	C	D	E	F
---	---	---	---	---	---

応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒698-0024 益田市駅前町15-1  
JAしまね 西いわみ地区本部 ふれあい課 「クイズ」係  
2020年2月5日（水）（当日消印有効）

先月号の答え

「エキデン」

1	ハ	ソ	モ	ウ	シ	オ
2	ヤ	マ	チ	カ	ミ	セ
3	ク	フ	ジ	カ	チ	
4	チ	エ	ロ	ゲ	ン	リ
5	コ	イ	カ	コ	ヨ	
6	ト	ジ	ブ	タ	オ	ウ
7	バ	キ	ズ	グ	ス	リ

・お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはありません。



風邪の予防に乾燥対策を!

JA島根厚生連

冬は寒いだけでなく、空気中の湿度が低くなり乾燥も気になる季節です。部屋を暖めるために暖房を使用することも多いと思いますが、それによって湿度はさらに下がり、空気がより乾燥してしまいます。

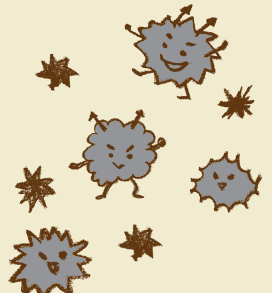
空気の乾燥は、髪や肌など美容面への影響だけでなく、口や鼻の粘膜を乾燥させ風邪やインフルエンザなどの感染に対する防御機能を低下させてしまいます。そのため、風邪にかかり、体調を崩す方も多くなります。子どもや高齢の方は抵抗力が弱く、大人に比べるとウイルスに感染しやすいです。そこで、乾燥対策をしっかり行い、風邪やインフルエンザの予防に努めることが大切になります。

生活をするうえでの適正な湿度は、40～60%と言われています。湿度が40%を下回るとインフルエンザウイルス等が浮遊しやすくなってしまいます。反対に湿度が高くなり、50%以上になるとそれらは減少すると言われています。まずは、自分の部屋の湿度がどのくらいなのかを知るためにも、湿度計を使い部屋の湿度を確認してみましょう。加湿



の方法として、加湿器の使用は有効です。また、加湿器を使う以外にもストーブの上にはやかんを置いたり、濡れたバスタオルや洗たく物を室内に干したりすることでも乾燥対策になります。

風邪やインフルエンザの予防には、もちろん手洗いやうがい、免疫力を上げるための食事・睡眠も効果的です。加えて今年は乾燥対策をして、より快適に、より健康に冬を過ごしてみませんか。





JALしまね組合員様限定

# 足立美術館 優待プラン

入館料金(大人1名様) 通常 2,300円 → 1,500円(税込)

特別割引券をご用意しております。

ご希望の方は最寄りのJA旅行センター又は  
県内農協観光各支店にご依頼下さい。

※ご利用対象はご本人様及びご家族と  
させていただきます。

高校生 / 通常 1,000円 → 700円  
小中学生 / 通常 500円 → 300円



横山大観「神国日本」(昭和17年)

## 〈冬季特別展〉2月29日(土)まで開催中 日本画のテーマ

巨匠が愛した美

画家たちが生涯に数多く描いたテーマに注目して作品をご紹介します。  
日本画の巨匠たちが愛し、追求した美をお楽しみください。



JR安来駅より無料シャトルバスあり。  
ダイヤはホームページでご確認ください。  
<http://www.adachi-museum.or.jp/>



■開館時間 / 10月~3月: 午前9時~午後5時  
4月~9月: 午前9時~午後5時30分  
年中無休(新館のみ展示替えのため休館日あり)

**足立美術館**  
ADACHI MUSEUM OF ART  
安来市古川町320 TEL.0854-28-7111 FAX.0854-28-6733

## 開館50周年記念 『魯山人館』2020年4月1日オープン

足立美術館が開館50周年を迎える  
2020年春、新たに『魯山人館』が  
オープンします。

北大路魯山人の作品を鑑賞するため  
に設計された展示空間で、当館コレ  
クションの中から、常時約120点を  
ご紹介します。魯山人の芸術を心ゆく  
まで堪能できる場となることでしょう。



**tour** 株式会社農協観光

農協観光 島根支店 ☎0852-26-2600  
JAしまねやすぎ旅行センター ☎0854-28-6699  
JAしまね雲南旅行センター ☎0854-42-9118

農協観光 出雲営業支店 ☎0853-21-3305  
JAしまね斐川旅行センター ☎0853-73-9625  
JAしまね石見銀山旅行センター ☎0854-82-3501

JAしまね島根おち旅行センター ☎0855-83-0008  
JAしまねいわみ中央旅行センター ☎0855-22-8820  
JAしまね西いわみ旅行センター ☎0856-22-8587

[プラン有効期限] 2021年3月31日まで

# 得々プラン

山陰・山陽×沖縄  
ケンミンSHOKU会席

期間 令和年 1/5日~4/26日

お1人様/1泊2食付 一室3名様~ **12,000円** (税込)

お1人様/1泊2食付 一室2名様 **14,000円** (税込)

除外日: 土曜日、休前日

2名様~14名様  
日~金限定  
1日5組限定

のどぐろ飯  
オリジナル玉泉  
鯛と白葱鍋  
鳥取県  
牡蠣の土手焼き  
広島県

- 山陰・山陽×沖縄  
ケンミンSHOKU会席
- 一 食前酒 柚子ワイン
  - 一 前菜 沖縄の豆腐珍味
  - 一 刺身 すまぐら(大豆)
  - 一 湯ざめ しょうが(大豆)
  - 一 凌ぎ ミニ刺身(魚)
  - 一 焼物代わり 鯛と白葱鍋(魚)
  - 一 焼物 サワラ刺身
  - 一 焼物 熟成まね和牛90分焼き
  - 一 焼物 牡蠣の土手焼き
  - 一 焼物 蟹と串の焼物 すずな焼物
  - 一 焼物 心く刺し
  - 一 食前酒 赤ワイン
  - 一 食前酒 梨のコンポート

●入湯税150円別途頂戴致します。  
●お部屋のタイプとご夕食会場はホテル側おまかせとなります。  
●夕食会場の個室指定は別途料金を頂戴致します。

お申し込みはお近くの【JAしまね】旅行センターへ

JAしまね 旅行センター本部 TEL.0853-25-8907	農協観光出雲営業支店 TEL.0853-21-3305	いわみ中央旅行センター TEL.0855-22-8820
農協観光 島根支店 TEL.0852-26-2600	斐川旅行センター TEL.0853-73-9625	西いわみ旅行センター TEL.0856-22-8587
やすぎ旅行センター TEL.0854-28-6699	石見銀山旅行センター TEL.0854-82-3501	農協観光浜田支店 TEL.0855-22-1536
雲南旅行センター TEL.0854-42-9118	島根おち旅行センター TEL.0855-83-0008	

**ホテル玉泉 利用割引**

JA共済保養施設利用割引ーがご利用頂けます。  
割引対象 / 島根県JA共済加入者、組合員およびご家族  
割引金額 / 宿泊 2,000円 休憩 1,000円  
※一人当たりの利用金額が3,500円以上の場合適用致します。

JA共済の宿泊保養施設  
曲水の庭  
**ホテル玉泉**  
出雲・玉造温泉 政府登録国際観光旅館(登録第880号)  
島根県松江市玉造町玉造5-3-2  
<https://www.hotel-gyokusen.co.jp>  
TEL.0852-62-0021(代)

## かざりかまぼこ (・ばら・うさぎ)



お正月に残ったかまぼこを使い楽しい飾り切をしてみませんか。お弁当に入れたり、食卓にだしたり笑顔が増えますよ。

### ●材料

◆ばら◆	◆うさぎ◆
かまぼこ赤板…………… 1本	かまぼこ赤板…………… 1本
いんげん…………… 1本	ごま

### ●作り方

- |                                  |                        |
|----------------------------------|------------------------|
| ◆ばら◆                             | ◆うさぎ◆                  |
| ①板かまぼこを2～3cmに1枚切る。薄く2枚切る。        | ①板かまぼこを幅2cmぐらいに切る。     |
| ②厚い1枚の真ん中に切れ目を入れる。               | ②かまぼこの赤と白の境目を2/3切る。    |
| ③薄い2枚をくるくる巻き②のかまぼこの中に花になるように入れる。 | ③赤い部分をうさぎの耳になるように中に巻く。 |
| ④硬めに茹でたいんげんを斜めに切り葉に見えるように入れる。    | ④ごまで目を付ける。             |

## かす汁



ほかほか体が温まる汁物がうれしい時期ですね。鮭の粕汁は寒い冬の汁物におすすめです。酒粕と甘めの味噌でこっくりした味に仕上げ、鮭を加えてボリュームをたすレシピです。冬においしい酒粕をぜひ試してみてください。火を通すのでアルコール分はなくなっています。

### ●材料 (4人分)

塩サケ…………… 100g	青ネギ…………… 20g
大根…………… 160g	酒粕…………… 40g
人参…………… 1/3本	みそ…………… 60g
里芋…………… 80g	だし汁…………… 800cc
薄揚げ…………… 1枚	

### ●作り方

- |                      |   |
|----------------------|---|
| ①塩サケは塩抜きして1.5cm角に切る。 | ⑥野菜に火が通ったところに塩サケ、薄揚げ、溶かした酒粕を入れる。          |
| ②大根、人参は短冊切りにする。      | ⑦野菜が柔らかくなったら味噌を入れる。(塩サケの塩分がある場合は少なめてください) |
| ③里芋は1cmの輪切り。         | ⑧器に入れ小口切りの青ネギを入れる。                        |
| ④薄揚げは0.5cmの千切り。      |   |
| ⑤鍋にだし汁、野菜を入れて煮込む。    |   |

## 牡蠣とねぎのそば



とろみのついたあんかけの「牡蠣とねぎのそば」は、いつまでも温かくて体を温めてくれます。牡蠣を入れたら煮すぎないのがポイントです。(牡蠣が硬くなります)

### ●材料 (2人分)

牡蠣…………… 1パック150g	水+めんつゆ…………… 400cc
白ネギ…………… 1本	しょうゆ…………… 少々
そば…………… 2玉	片栗粉…………… 大さじ2
ゆず…………… 少々	水…………… 大さじ3
七味…………… 少々	

### ●作り方

- |                              |  |
|------------------------------|--|
| ①牡蠣は塩をふってもみ、流水の下で洗ってから水けを拭く。 | 入れて煮る。   |
| ②白ネギは長さ4～5cmの斜め切りにする。        | ⑥沸騰したら味をみて、しょうゆ少々を加え、白ネギが柔らかくなったら牡蠣を入れて、身がふくらとするまでさつと煮る。 |
| ③ゆずは皮の部分だけ千切りにする。            | ⑦水溶き片栗粉を回し入れ、とろみをつける。                                    |
| ④片栗粉と水を混ぜ合わせ、水溶き片栗粉を作る。      | ⑨ゆでたそばに⑧をかけゆずと七味をかける。                                    |
| ⑤鍋に水とめんつゆ、白ネギを               |  |

### 表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通 (ののむらなおみち) 先生に描いていただいています。

今月の表紙は津和野町左鏡の京村牧場から見る雲海です。盆地地形の津和野では、冷え込んで晴れた風の弱い朝などの条件が揃った時に「津和野の朝霧」と呼ばれる霧が濃く発生します。映画「高津川」で主人公が営む牧場のロケ地となった京村牧場からは、眼下に広がる幻想的な雲海を見ることができます。(注:京村牧場は私有地ですので、無断の立ち入りはご遠慮ください)

### 編集後記

年末に発表される、1年の世相を漢字一文字で表す「今年の漢字」。2019年は、新しい元号から『令』の文字が選ばれました。取材で大勢の方と出会った私の、昨年を表す漢字は『会』。今年も県内各地での出会いを大切に、充実した誌面を作ります。12月には「今年の漢字は『成』」と皆様に報告できるよう1年を過ごします。(和)

### 【今月の表紙の原画】

原画の全体は次のとおりです。

